



まちのできごと



↑ 演舞を披露する児童

9/6 風の子キッズ 一輪車演舞発表会 念願の発表会

風の子児童センターで風の子キッズの一輪車演舞発表会が開催されました。

この日のために一生懸命に練習し、演舞の曲は児童と職員で選曲、演舞が始まると日頃の成果を発揮し華麗な一輪車さばきを披露しました。

全3組の発表が終わったところで児童たちから「もう一度演舞したい」と声上がり、保護者からのアンコールとともに二度目の演舞が行われました。

行事の中止が続いた中での念願の発表会に、児童だけでなく声援を送る保護者にも熱の籠った発表会となりました。

8/25 共栄小学校交通安全啓発活動 スピード注意！

共栄小学校の児童3人と教員が中心となり、道の駅前の国道で交通事故を減らすために、交通安全啓発活動を行いました。

児童たちは、啓発活動の前に「道路を横断するときは左右を確認します」など、自分たちもしっかりと交通ルールを守ることを宣言。

その後、「交通安全」と一文字ずつ書かれた手書きのボードを持ち「スピードに気を付けてください」など、車が通るたびに大きな声で、交通ルールを守るように訴えていました。



↑ 交通安全のボードを持ち車に呼びかける児童

↓ ロコモについて講演をする八木氏



9/19 講演会「膝とロコモの話」 膝が痛くなったら

年齢を重ねるとともに気になる膝の痛みやロコモ*の予防法についての講演会「膝とロコモの話」が町民センターで開催されました。講師には八木整形外科病院の院長八木知徳氏と同病院の医師荻内康史氏を招き、ロコモを防ぐために筋肉を蓄える「貯筋」、家庭でも気軽にロコモの予防ができる「ロコトレ」の紹介、膝の痛みの仕組みや痛みが出た場合についての講演が行われました。

講演後には、希望者に医療相談が行われ、膝の悩みや関節の痛みとの付き合い方などを相談していました。

※ロコモ（ロコモティブシンドローム）とは、骨や関節の病気、筋力やバランス能力の低下が原因で転倒や骨折をしやすくなり、自立した生活ができなくなる危険性が高い状態のことです。

9/10 雄武小学校浄水場見学 まちの水の秘密

雄武小学校の4年生が、青葉第二浄水場を見学しました。山の沢から浄水場に水が運ばれて、飲み水として利用できるようになっていく過程を施設内を回りながら学びました。大きな水槽や多くの機材などについての職員からの説明にメモを取ったり、水の中に含まれる薬品の量を調べる実験では、試験管を熱心に観察していました。

施設見学後には、ミネラルウォーターと町内浄水場の水を飲み比べるゲームが行われました。児童は「まちの水が美味しい」と笑顔で答えていました。



↑ 職員から説明を受け施設内を見学する児童

